



身近な暮らしにかかわる仕事

総務省自治財政局公営企業課
準公営企業室課長補佐

川畑 充代 KAWABATA Mitsuyo

平成 20年 4月 総務省自治財政局公務員部福利課
8月 北海道企画振興部地域行政局市町村課
平成 21年 4月 同 総務部財政局財政課
平成 22年 4月 総務省消防庁消防・救急課救急企画室
平成 23年 4月 同 消防庁総務課
平成 24年 8月 同 自治財政局公務員部公務員課給与能率推進室
平成 26年 4月 宮崎県商工観光労働部商工政策課金融対策室長
平成 27年 4月 同 子ども政策局子ども政策課長
平成 28年 4月 同 総務部財政課長
平成 30年 4月 現職

生活の基盤となる制度をつくる仕事

普段、何気なく使っている水が流れる先に「下水道」があります。私の今の主な仕事はこの「下水道」の財政に関わることです。水道や下水道などの全国の都道府県や市町村が経営する地方公営企業は、基本的には利用者が支払う料金によりその経営に必要な経費を賄うこととされています。

その料金を支払う人口が減少し、かつ処理に必要なとなる施設が老朽化する中、今までと同じような経営を続けた場合、将来にわたって持続的な経営を確保できるでしょうか。もし、経営が悪化した場合には、地方公共団体の財政自体を悪化させてしまい、他の行政サービスの提供にも影響を与える恐れがあることから、総務省では、地方公営企業の経営の改革・見直しの推進を行っています。私は、東日本大震災の前後で消防・救急分野にも携わりましたが、総務省では、様々な分野において身近な生活を支える制度づくりに携わることができます。

実体験に基づいた想像力を働かす

職場で議論をするときには、机上の空論にならないように、「自分の赴任した自治体でこの施策はど

う受け止められて、どのように働くだろうか」と常に実体験に基づいた想像力を働かせることを心がけています。また、何かあれば、実際に勤務した地方公共団体の人たちから生の声を聞いて、意見交換できるのも、その地域のために働いた濃密な期間で得た信頼関係あってこそです。

地方勤務においては、業務を通じてだけでなく、職場内外の人たちに誘われて地元の祭りや自然の中(私は宮崎県でよく山登りをしていました。)へ入っていき、楽しみながら、精一杯その地域のことを知ることができます。離れてからも赴任した地域には度々訪れますし、ここで得たかけがえのない友人とは、応援団として生涯関わり続けることができます。日本の様々な地域で過ごす経験は人生に奥行きを与えてくれるものですよ。

また、総務省職員は誰一人として同じ経歴ではないので、一人ひとりの思い描く地域が異なることが、多様な地方公共団体のどの地域においても当てはまる制度づくりに欠かせないのです。自分の出身地、第2、第3のふるさと・・・いるんな地域が集まった「日本」がより素敵などころになるように仕事ができるって楽しいと思いませんか？



宮崎県時代(友人と)



同期10年+α会

入省から5年が経過しました。1年8ヶ月間の熊本県赴任での学びや、現在の仕事で感じることにについて述べたいと思います。

災害復旧から国際スポーツ大会まで

熊本県に赴任して2年目(平成28年度)に、県庁の財布を預かる財政課に配属されました。配属直後の4月に熊本地震が発生し、例年になく復旧復興予算が膨らむ中、自分が担当していたスポーツ担当部局は、3年後の国際スポーツ大会(ラグビーワールドカップ2019やハンドボール女子世界選手権大会)の準備も進めなければならないという状況でした。予算組みに苦労していた頃に、総務省からラグビーワールドカップ2019開催自治体向けに財政措置(特別交付税と地方債)についての通知が届き、総務省の仕事の意義を感じたことが今でも懐かしく思い出されます。災害復旧から国際スポーツ大会までと、県庁の行政サービスの幅の広さを感じるとともに、それを総務省が財源面でしっかり支えることにより、地方公共団体の行政サービスの実施が確実なものになっているということを実感しました。

制度を使う者から、つくる者へ

私は現在、自治財政局の地方債課に配属されています。自治財政局は、地方公共団体の財源保障や、財政健全性確保に関する制度を所管しており、地方債制度もその一環です。地方債は、地方公共団体の借金であり、過度な借入れは財政の健全性を損なう恐れがありますが、地方公共団体が必要な行政サービスを提供するための財源として必要不可欠なものでもあります。

先ほどのラグビーワールドカップに関する財政措置も、当時の総務省の担当者が開催自治体の財政負担を考慮して創設された制度だと思うと、自分も時代のニーズにしっかりと耳を傾けて制度設計をし、地方の役に立つ制度をつくりたいと感じます。

地方のための、縁の下の力持ちになる

ラグビーワールドカップの成功の陰に、総務省の動きがあることをご存じだった方は少ないのではないのでしょうか。総務省の仕事内容は、社会の仕組みをつくるもので、わかりにくく感じるかもしれませんが、前述のとおり、地方公共団体による行政サービ

スの実施を支えている役割を果たしています。地域を支えたいという想いのある方、特定分野だけにとどまらない地方への関心がある方、大歓迎です。共に地方のための、縁の下の力持ちを目指しませんか。



2019年11月女子ハンドボール世界選手権大会を觀に熊本へ!



熊本県赴任時にお世話になっていた先輩方と3年ぶりの飲み会



地方のための、縁の下の力持ちになる

総務省自治財政局
地方債課収益事業係長

石川 祐帆 ISHIKAWA Yuhou

平成 27年 4月 総務省自治税務局固定資産税課
8月 熊本県総務部市町村・税務局市町村課
平成 28年 4月 同 総務部財政課
平成 29年 4月 総務省自治財政局地域自立応援課地域振興室
平成 30年 4月 現職